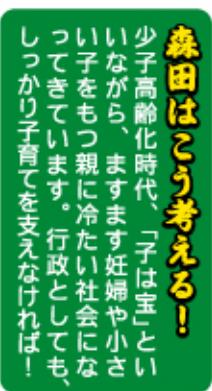
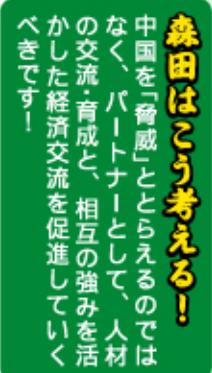


**森田はこう考える!**  
市町村ができるることは市町村に、民間ができるることは民間に、筋肉質の行政体をつくり、皆様の税金を効果的に使う工夫をすべきです!



## 森田の地域に根ざす活動記録



経歴	趣味
1974.9 熊谷市久保島に生まれる	サイクリング(ママちやり)、茶道、映画鑑賞、カラオケ、ものまね、子守(3人娘)
1981.3 広瀬保育園卒園	
1987.3 熊谷市立玉井小学校卒業	
1990.3 熊谷市立玉井中学校卒業	
1993.3 埼玉県立熊谷高校卒業	
1997.3 早稲田大学政経学部卒業	
1999.3 早稲田大学院修士課程修了	
1999.9 カナダマギール大学留学(1年間)	
2003.4 県議選初挑戦(23票差で次点)	
2005.3 早稲田大学院博士課程修了	
2005.6 訪問介護ステーション開設	
2007.4 県議選初当選(23,010票)	
現在	訪問介護ステーション代表、(社)熊谷青年会議所理事(特)NPOくまがや理事、比較憲法学会、公法学会、法政学会会員

## 県政のこと、身近なこと、何でもお気軽にご相談ください!



県議就任後、2度目の議会を終えました。今議会は私の一般質問はありませんでしたが、現状の課題に即した質問と答弁を取り上げました。皆様のご意見、ご質問をぜひお寄せください。また、下記の通り、街頭での県政報告会も行います。ぜひお出かけください!!

●県政報告会(街頭にて)  
11月24日(土)13:00~ 熊谷駅南口  
14:00~ 八木橋東口

埼玉県議会議員  
自民党  
**森田としかず**  
tel.048-532-3629  
〒360-0831  
fax.048-532-3682  
E-mail info@morita-kouen.net  
[www.morita-kouen.net](http://www.morita-kouen.net)

ホームページにて近況をお知らせしております。ご意見・ご提言等たくさんのお問い合わせをお待ちしております。

Toshikazu Morita News Letter

## 森田の想い

# 埼玉県議会定例報告会

今回の県議会は、埼玉県知事上田清氏、知事当選後初の議会だったこともあり、運営の決意表明がメインの議会になります。



### 1 知事の3大公約について (1)みどりと川の再生

●「彩の国みどりの基金」の構想は、どのようなものか。

川の資産をどのように活用するのか。「埼玉の川・愛県債」発行の狙いは何か。

〈上田知事答弁要旨〉

自動車税の一部を「彩の国みどりの基金」に充て、みどりの保全と創出に重点的に使いたい。川の再生など取組の推進に県債を発行し、県民参加で「川の国埼玉」づくりに向けた機運の醸成を図りたい。

### 3 知事の3大公約について (3)女性のチャレンジ支援

●女性のチャレンジ支援のために、今後どのような取組を考えているのか。女性キャリアセンターでは、どのような取組をしていくのか。

〈上田知事答弁要旨〉

ウイスコーさいたまを拠点に、支援策を拡充強化する。女性キャリアセンターには専門のキャリアカウンセラーを配置し、一人ひとりの実情に応じて相談を行えるよう工夫していきたい。

### 5 フードマイレージ制度の導入について

●「フードマイレージ制度」を県が率先して導入し、小売段階でのマイレージ表記がなされることを期待するが、見解を伺いたい。

〈温暖化対策課環境部長答弁要旨〉

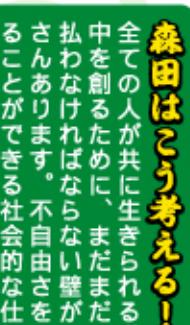
環境にやさしいライフスタイルへの転換や地産地消の取組を進めていく中で、フードマイレージの意義や考え方を活用していくとともに、CO<sub>2</sub>削減に貢献する製品や活動の普及に取り組んでいきたい。

### 7 障害者の地域生活支援について

●グループホーム等の整備状況と今後の方針について伺いたい。「日中活動の場」を今後どのように整備していくのか。

〈障害者福祉課福祉部長答弁要旨〉

グループホーム等の整備推進のために行っている補助制度を活用し、平成23年度までに必要数の設置を促進する。従来の障害者施設が「日中活動の場」を今後どのように整備していくのか。



動の場」へ円滑に移行できるよう助成をし、支援していきたい。

森田はこう考える!

全ての人が共に生きられる世の中を創るために、まだまだ取り扱わなければならぬ壁がたくさんあります。不自由さを埋めることができます。できる社会的な仕組みをどんどん取り入れなければ!